

広島県建設業労働災害防止協会 広島支部

発行所 ☎730-0012

広島市中区上八丁堀8番10号
建設業労働災害防止協会広島県支部
TEL (082) 228-8250印刷所 広島市西区中広町3丁目11番8号
有限会社潮流社
TEL (082) 232-5616

定価 55円 送料 63円 毎月1回 10日発行 会員の方は会費に「建災防広島」の購読料が含まれています。 7月号

広島労働局・建災防広島県支部合同現場安全パトロール 全国安全週間に実施しました

令和7年度全国安全週間(令和7年7月1日～7月7日)にあわせて、7月4日(金)、広島労働局と建災防広島県支部で、株式会社竹中工務店広島支店が施工する広島市中区の「基町相生通地区第一種市街地再開発事業高層棟新築工事」の合同現場安全パトロールを実施しました。

当日は、広島労働局より小沼労働局長をはじめ5名、建災防広島県支部から檜山支部長、常任委員、事務局など9名の計14名が参加しました。

現場は、官民一体となって行う都市再開発事業の一環として、地下1階、地上31階、塔屋2階の複合ビル(事務所・ホテル)を建築する工事であり、工期は2024年10月1日から2027年4月30日まで、塔屋を含む最高高さは161.5mになる予定であり、タワークレーン2基が設置されて、当日は12階まで立ち上がっていました。

作業所事務所の会議室に集合して、参加者、施工関係者を前に小沼広島労働局長、檜山建災防支部長、相乗作業所長が挨拶を行い、工事概要、安全の取組状況、巡回ルート等の説明を受けて、現場に向かいました。

パトロールでは、鉄骨建方の状況、防護構台の設置状況、タワークレーンの稼働状況等を見分しながら、墜落・転落災害の防止対策ほか各種の安全衛生対策を確認しました。特に熱中症対策には目を見張るものがあり、オアシス、クールダウンスペース、マート等が設置されているほか、朝の一杯運動や熱中症パトロール等の防災活動も活発に行われていました。

パトロール中、3階朝礼場において、小沼広島労働局長より、作業に従事する職員、作業員193名の方々に、「①熱中症対策の義務化はご存知と思いますが、早期発見に努めて、病院に行くまでに身体を冷やすこと等は徹底してほしい。②建設業では同じ現場で違う会社の多様な方々が働いています。一人親方等も含めて情報を共有し、皆が同じ方向を向いて作業を進めてほしい。③建設業は社会インフラの維持に絶対に必要なエッセンシャルワークであり、やりがいのある仕事ですが、若者離れが進んでいます。仕事を探す若い人に建設業を選んでもらえるよう、安全であること、怪我をさせないことが何より大事です。」と【激励の言葉】をいただきました。

また、4階をパトロール中に、女性3名のチームで巡回中の「熱中症バスターズ」に遭遇し、パトロール員の全員がスポーツドリンクの給水を受けました。

パトロール終了後、現場の1階フロアで、局長の【囲み取材】がありました。

囲み取材の終了後、会議室に戻って講評を行い、「街中で大きな現場であるが、外周に養生ネットが先行して張られ、ワイヤーやボルト締め、巾木の固定、開口部の養生等の安全措置が細部まで徹底されており勉強になった。」等の意見がありました。

本日のパトロール開催にご協力いただきました、独立行政法人都市再生機構、株式会社朝日新聞社、株式会社朝日ビルディング、株式会社竹中工務店広島支店、作業所及び関係者の皆様方に改めて感謝申し上げますとともに、無事故・無災害での竣工を祈念申し上げます。



広島労働局長「激励の言葉」



朝の一杯運動の風景



12階(屋上)の状況



熱中症バスターズの巡回

目次

- | | |
|---|--|
| ☐ 令和7年度全国安全週間に
局・支部合同パトロールを実施……………1 | ☐ 建設事業者のための雇用管理研修のご案内……………5 |
| ☐ 墜落・転落災害撲滅キャンペーン……………2・3 | ☐ 第58回広島県建設業労働災害防止大会のお知らせ……………6 |
| ☐ 建設業の一人親方等に対する安全衛生教育研修会……………4 | ☐ 労働災害発生状況……………7 |
| | ☐ 令和7年度講習計画……………8 |

実施期間

令和7年8月1日～9月10日

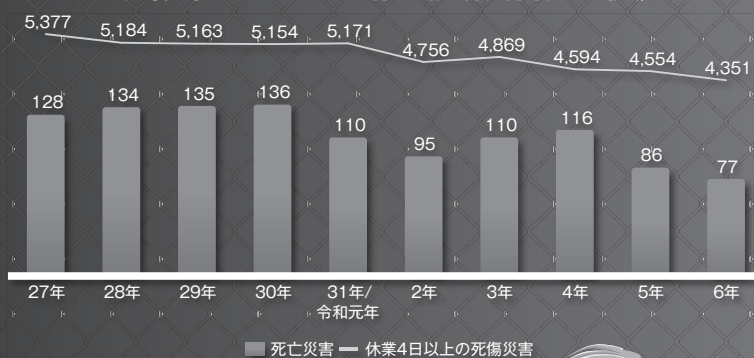
主 唱

建設業労働災害防止協会

墜落・転落災害撲滅 キャンペーン

建設業における墜落・転落災害は、法令等の整備、仮設機材、安全衛生保護具の充実が図られる等によりここ2年は大きく減少していますが、依然として事故の型としては最多で、建設業における死亡災害に占める割合もなお3割を超える状況です。令和5年度からスタートした「第9次建設業労働災害防止5か年計画」では墜落・転落による死亡災害の平均発生件数を、第8次計画期間に対して、15%以上減少させることを目標の一つとして掲げており、より一層の取組が必要です。最も暑く過酷な作業環境となる期間に、墜落・転落災害の防止対策の実施について改めて周知徹底をお願いいたします。

建設業における墜落・転落災害発生状況



建設業における死亡災害に占める墜落・転落災害の割合



フェールセーフ思想に基づき、設計段階、計画段階等でのリスクアセスメントを実施し、高所での作業をなくすといった危険有害要因を根本から除去することを最優先に、設備面での対策、安全教育の実施、作業主任者の選任等の管理面での対策、適切な安全帯の使用等の重層的な対策に取り組む必要があります。

 建設業労働災害防止協会 (建災防)

イラスト 川嶋賢治

キャンペーン期間中に会員が実施する主な重点事項

1 リスクアセスメントの実施

設計段階、計画段階においてリスクアセスメントを実施し、高所での作業を必要としない若しくは高所での作業が少なく済む工法や作業方法を採用するなど、危険有害要因を根本から除去しましょう。

2 作業床の設置

高さが2m以上の箇所で、墜落により作業者に危険を及ぼすおそれがある作業を行う場合には適切な作業床を設置し、作業床の端、開口部等には、手すり、囲い等を設けましょう。ただし、作業床を設けることが困難な場合には、防網を張り、作業者に安全帯を使用させる等、墜落による作業者の危険を防止するための措置を講じてください。改正「手すり先行工法に関するガイドライン」や「木造家屋等低層住宅建築工事墜落防止標準マニュアル」に基づく措置についても取り組みましょう。



3 安全帯の使用

高さが2m以上の箇所で作業床や手すり等の設置が困難なときや、荷の上げ下ろし等で手すり等を一時的に開放するときには安全帯を使用させてください。その場合、防網を張り、安全帯の取付設備を設け、その設置場所、使用方法等を関係作業者に周知してください。また、高さが5mを超える箇所で作業を行わせる場合には、フルハーネス型の安全帯を使用させてください。

フルハーネス型・胴ベルト型いずれの安全帯においても構造規格に適合したものとし、使用にあたっては使用前点検を実施してください。併せて、フックの掛け替え時には、二丁掛け安全帯を使用させてください。



4 はしごや脚立の使用

はしごや脚立は足元が不安定なため、移動式足場、可搬式作業台、高所作業車の使用を検討してください。



リーフレット
「はしごを使う前に /
脚立を使う前に」

どうしてもはしごや脚立を使用しなければならない場合には、厚生労働省発表の「リーフレット「はしごを使う前に / 脚立を使う前に」を活用した墜落・転落災害防止の徹底について」を参考に、はしご、脚立を安全に使用してください。



足場の点検について

	作業開始前点検	強風、大雨、大雪等の悪天候、中震以上の地震又は足場の組立て、一部解体後、変更の後
点検者の資格	—	足場の作業主任者で、足場の組立て等作業主任者能力向上教育受講者 建災防が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」受講者等
点検者の指名	必要	必要
点検の記録	—	点検者の氏名を記載し、点検記録を保存

令和7年度厚生労働省委託事業

建設業の一人親方等に対する 安全衛生教育研修会

■建設業で働く人の死亡事故（2024年）

- ・労働者の死亡者は全産業 746 人のうち建設業では 232 人と業種別で最多！
- ・一人親方等の死亡者は 57 人
- ・労働者、一人親方等のいずれも、事故の型別では、「墜落・転落」が最多！

■一人親方等でも多くの死亡事故が発生！

これって人ごとではないな...

グループ単位での研修会を 企画してみませんか？

お申し込み方法のご案内

- ・令和7年度「建設業の一人親方等安全衛生研修会」をグループ単位で開催します。
- ・ただし、最少催行人員は、一人親方14名です。
- ・開催を希望される会社、組合等の担当者は、ホームページやQRコードからお申し込みください。
- ・研修会の内容に関するご質問、ご相談等は、お気軽にご連絡ください。

公益社団法人全国労働基準関係団体連合会
〒101-0047

東京都千代田区内神田1丁目12番2号
三秀舎ビル6階

電話 03 (5283) 1030

FAX 03 (5283) 1032

安全衛生教育研修会詳細ページのURL

<https://www.zenkiren.com/jutaku/hitorioyakata/kenshukai.html>

無料

お申込みはこちらから↓



※会場までの交通費は各自で負担してください。

全基連 一人親方 研修会

検索

厚生労働省委託事業
「令和7年度 建設労働者雇用支援事業」



建設事業者のための 雇用管理研修のご案内

建設業で選任義務のある「雇用管理責任者」のための研修です

令和7年度 建設労働者雇用支援事業では、建設労働者の雇用の改善等に関する法律に基づき、雇用管理に必要な知識の習得を目的とした研修を全国47都道府県にて無料で実施しています。

対象となる方 雇用管理責任者の方、それに準ずる立場の方、雇用管理に必要な知識を習得したい方など

詳細・お申込み・お問合わせはホームページへ
<https://koyoukanri.mhlw.go.jp/>

雇用管理研修

申込受付中 お申込み・お問合わせはこちら



申込締切：開催3日前（オンライン講習は10日前）まで

- 研修終了後、後日修了証（PDF ファイル）を交付します
- 参加者名及び企業名は厚生労働省へ提出します
- 詳細なカリキュラム等はホームページをご確認ください
- 昼食・お飲み物等は各自ご用意ください
- キャンセルの際は事前にご連絡ください（体調不良等、急なご事情であれば当日でも結構です）

建設業の雇用管理の基礎を確認したい

基礎講習 雇用管理上必要な関係法令や各種制度に関する基礎的な知識の習得と向上を目的とした研修です。

対面講習 9:30～17:00

広島市 9/17(水)・10/7(火)

【会場】広島県情報プラザ 視聴覚研修室

【住所】広島市中区千田町3-7-47

福山市 8/28(木)・10/29(水)

【会場】ホテル1-2-3

【住所】福山市東桜町1-41

オンライン講習 9:30～17:00

中国・四国エリア

8/28(木)

9/5(金)・9/17(水)

10/2(木)・10/7(火)・10/8(水)

10/9(木)・10/29(水)

11/7(金)・11/19(水)・11/27(木)

12/2(火)

講義内容

1. 雇用管理総論と建設雇用改善施策
2. 社会保険の意義と概要
3. 労働法の概要

オンライン講習を
受講される際のご注意

1. Zoomを使用します。
2. 受講確認のためWebカメラが必須となります。
3. 受講日の10営業日前がお申込み締切日となります。
4. テキストは郵送、参加用URLはメールで送付します。
5. 詳細はホームページの「オンライン講習について」をご確認下さい。

若年者の職場の定着率を高めたい

コミュニケーションスキル等向上コース

講義とグループワークを通じて、若年者や部下への関わり方、職場でのモチベーション維持・向上の手法等について事例を基に学びます。

対面講習のみ 13:00～16:30

広島市 9/16(火)・10/6(月)

【会場】広島県情報プラザ 視聴覚研修室

【住所】広島市中区千田町3-7-47



部下からの相談対応が
間違っていたことに気付いた。

職長、事務職、営業職といった様々な
立場の参加者と意見交換することで
新たな学びを得た。

講義内容

1. 建設業界の背景及び概要【講義】
2. アイスブレイク
3. 事例検討①②③【グループワーク】

協力

広島県建設業協会連合会／（一社）広島県建設工業協会
建設業労働災害防止協会広島県支部／（公社）広島県労働基準協会

受託企業

株式会社労働調査会

第58回 広島県建設業労働災害防止大会のお知らせ

主 催 建設業労働災害防止協会広島県支部
 後 援 広島労働局
 開催日 令和7年9月4日（木）
 場 所 広島県民文化センター（広島市中区大手町1丁目5-3）
 大会次第 開会のことば（13：20）
 第一部（13：20～14：20）
 支部長挨拶 歓迎のことば 表彰経過報告 支部長表彰
 受賞者謝辞 来賓祝辞 安全の誓い
 第二部（14：30～15：30）
 記念講演
 講 師 気象予報士・防災士 勝丸 恭子
 演 題 いのちを守る気象情報にするために
 閉会のことば（15：30）



人事異動のお知らせ

広島県支部

日 付	役 職	氏 名	異 動 内 容
令和7年6月30日	事務局次長	高 田 友 康	退職
令和7年7月15日	事務局職員	原 田 悟	退職

廿日市分会

日 付	役 職	氏 名	異 動 内 容
令和7年6月27日	分会長	岡 本 雅 之	退任
令和7年6月27日	分会長	枡 田 政 一	就任

令和6年・令和7年 建設業における事故の型別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
広島労働局 (令和7年5月末)

事故の 型別	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	崩壊 倒壊	激突 され	はさまれ 巻き込まれ	切れ こすれ	踏み 抜き	高温・低 温の物と の接触	有害物 質との 接触	火災	感電	交通 事故	動作の 反動	その他	合計
令和 6 年	38	17	4	6	4	1	15	7	2	2			(1) 1	5	10	1	(1) 113
令和 7 年	(2) 31	11	4	6	6	8	12	7						4	8		(2) 97

() 内は、死亡で内数

令和6年・令和7年 全産業・建設業・署別労働災害発生状況 (労働者死傷病報告による)
広島労働局 (令和7年5月末)

署別	全 産 業							建 設 業								
	令和 6 年			令和 7 年			増減数	令和 6 年			令和 7 年			対前年 増減数	対前年 増減率 (%)	建設業 /全産業 (%)
	死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計		死亡	休業	死傷計	死亡	休業	死傷計			
広島中央	2	369	371	2	357	359	-12	1	41	42		20	20	-22	-52.4	5.6
呉		90	90		83	83	-7		4	4		8	8	4	100.0	9.6
福 山	2	252	254		233	233	-21		27	27		21	21	-6	-22.2	9.0
三 原		90	90		80	80	-10		4	4		7	7	3	75.0	8.8
尾 道		71	71		66	66	-5		7	7		8	8	1	14.3	12.1
三 次		104	104		59	59	-45		14	14		10	10	-4	-28.6	16.9
広 島 北		126	126	2	152	154	28		6	6		10	10	4	66.7	6.5
廿 日 市	1	96	97	2	108	110	13		9	9	2	11	13	4	44.4	11.8
合 計	5	1,198	1,203	6	1,138	1,144	-59	1	112	113	2	95	97	-16	-14.2	8.5

令和7年 建設業死亡災害発生状況

広島労働局 (令和7年5月末)

No.	発生月	業 種	職 種	性別	年齢	経験	事故の型	起因物	災 害 発 生 状 況
1	1 月	建設業	とび工	男	20代	1年	墜落・転落	足場	橋の床板取替工事において、吊り足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。
2	1 月	建設業	とび工	男	40代	19年	墜落・転落	足場	橋の床板取替工事において、吊り足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。

令和7年度講習計画 (令和7年7月～9月末までの計画)

講習名		実施場所	受付分会	開催日		
				7月	8月	9月
技能講習	足場の組立て等作業主任者	広島市	県支部	22～23		
		三次市	三次分会			9～10
	型枠支保工の組立て等作業主任者	三次市	三次分会		5～6	
	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	広島市	県支部			16～18
		福山市	福山分会		20～22	
	建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者	福山市	福山分会	24～25		
	木造建築物の組立て等作業主任者	広島市	県支部		19～20	
	コンクリート造の工作物の解体等作業主任者	福山市	福山分会			25～26
特別教育・準じた教育	コンクリート橋架設等作業主任者	広島市	県支部		25～26	
	鋼橋架設等作業主任者	広島市	県支部			8～9
	足場の組立て等特別教育	呉市	呉分会			3
		尾道市	尾道分会	14		
	巻上げ機(ウインチ)運転業務	福山市	福山分会	11		
	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	呉市	呉分会		27	
		尾道市	尾道分会	24		
	高所作業車運転業務	福山市	福山分会		7	
能力向上・安全衛生教育	振動工具取扱作業従事者	福山市	福山分会		5	
	丸のこ等取扱い作業従事者	広島市	県支部			2
		広島市	広島分会		26	
	現場管理者統括管理	尾道市	尾道分会	18		
		三次市	三次分会			30
	足場の組立て等作業主任者能力向上(定期)教育	広島市	県支部	29		
		呉市	呉分会			24
	施工管理者のための足場点検実務者研修	広島市	県支部	29		
		呉市	呉分会			24
	職長・安全衛生責任者教育	広島市	広島分会	16～17		18～19
		三原市	三原分会		6～7	
		福山市	福山分会			9～10
	職長・安全衛生責任者能力向上教育	広島市	県支部			25
		呉市	呉分会	17		
建設工事に従事する労働者のための教育「建設従事者教育」(6時間)		県支部		※要請により、随時実施		

※受付状況等の詳細につきましては、支部及び各分会にお問い合わせください。
 なお、定数に満たない場合は中止、または、延期する場合があります。



令和7年度登録講習計画 (令和7年9月～11月末までの計画)

建築物石綿含有建材調査者講習(一般)	実施場所	受付	9月	10月	11月
	広島市	県支部	—	21～22	12～13

※「建築物石綿含有建材調査者講習」の申込みの受付開始日は開催日の2ヶ月前の当日です。
 (但し、土・日・祝日の場合は翌営業日とします。)

詳細は建災防広島県支部のホームページにてご確認ください。

<https://www.jcosha-hiroshima.jp/>

建災防広島県支部(082)228-8250

広島県支部各分会

広島分会(082)228-8252
 呉分会(0823)22-6886
 福山分会(084)924-4320

三原分会(0848)63-9920
 尾道分会(0848)22-8918

三次分会(0824)62-4391
 廿日市分会(0829)31-0196